

中国国立劉海粟美術館

×

岡田美術館

姉妹提携特別記念展



— 中国人の魂 —

玉器の名品

Spirit of China: Masterpieces of Jade

2014年

7月3日(木)

9月30日(火)

併設 特集

かわいい生き物たち

開館時間：午前9時～午後5時

(入館は午後4時30分まで)

入館料：一般・大学生 2,800円 小中高生 1,800円

※会期中、休館日なし

※団体割引あり(10名以上)、障害者割引あり

※美術館ご利用の方は、駐車場・足湯入湯料無料

應舉
畫

上から：白玉双耳八花形洗 清時代
翡翠蟬菊文桃形盤 清時代
円山応挙 子犬に綿図 江戸時代

岡田美術館
OKADA MUSEUM OF ART

— 中国人の魂 — 玉器の名品

本展では、今年6月16日に国立劉海粟美術館と岡田美術館との間で結ばれた姉妹提携を記念し、「玉器」を展示いたします。中国では古来、温潤な色合いの美しい石を「玉」と称し尊んできました。玉を彫刻し磨きあげた「玉器」は、君子の美德の象徴、祭器、美術工芸品として、中国文化の中で常に重要な位置を占めています。今回、ご紹介する2点の玉器は、緑と褐色の色変わりを生かし、花や虫を繊細に彫刻した「翡翠」の器と、やわらかな光沢の「白玉」の器です。天然と人為とが織りなす玉器の美をご堪能ください。



翡翠蟬菊文桃形盤 (部分) 清時代



白玉双耳八花形洗 清時代

併設 特集

かわいい生き物たち



②



③

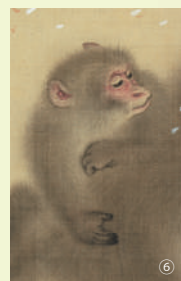
かわいらしい犬や猿、堂々とした虎や馬、すいすい泳ぐ水辺の鳥や魚……。生き生きと動きまわる動物や鳥・魚・虫たちが、古今の美術のなかにその姿を留めています。夏休みを迎える季節の本特集では、日本・中国・韓国のやきものや絵画にあらわれた愛すべき生きものたちを集めて展示します。動きのなかの一瞬や、愛らしい表情、鳴き声が響くかのような生動感ある形など、かわいくも魅力的な生きものの姿をお楽しみください。



④



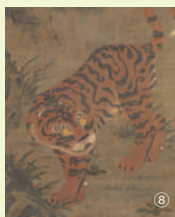
⑤



⑥



⑦



⑧



⑨



⑩

- ① 塩川文麟 流崖群雀図 (部分) 江戸時代
- ② 粉彩团蝶文碗 (部分) 清時代
- ③ 褐釉犬 唐時代
- ④ 野々村仁清 錆絵雁香合 江戸時代
- ⑤ 伊藤若冲月に吠々鳥図 (部分) 江戸時代
- ⑥ 森狙仙 春風猿語図 (部分) 江戸時代
- ⑦ 山口華楊 狐 (部分) 昭和時代
- ⑧ 鶴虎図 (部分) 朝鮮時代
- ⑨ 白磁鉄砂鳥文壺 朝鮮時代
- ⑩ 飾り馬 古墳時代

開館時間：午前9時～午後5時 (入館は午後4時30分まで)

入館料：一般・大学生 2,800円 小中高生 1,800円

※会期中、休館日なし ※団体割引あり(10名以上)

※障害者手帳をお持ちの方

(1)ご本人のみの場合 1,800円 (2)介護者ありの場合、ご本人は通常料金、付添の方は無料

講演会「玉器とかわいい生き物たちの美術」

講師 小林 忠 (岡田美術館 館長)

2014年8月3日(日) 午後1時～午後2時30分

[会場] 5階ホール [参加費] 無料 (要入館料) [定員] 先着80名

[お申込み方法] 電話にてお名前・お申込み人数・ご連絡先をお知らせください。定員に達し次第、応募を締め切らせていただきます。

[電話番号] 0460-87-3931 (代表)

館長によるギャラリートーク

2014年7月16日(水)、8月6日(水)、9月10日(水)

学芸員によるギャラリートーク

2014年7月18日～9月19日の毎週金曜日

いずれも午前11時～
申込不要・参加無料 (要入館料)

アクセス

<電車・バスをご利用の場合>

- 新宿駅から 小田急線(特急ロマンスカー) → 箱根湯本【約90分】
 - ①伊豆箱根バス(のりば①)・箱根登山バス(のりば②) → 小涌園【約20分】
 - ②箱根登山鉄道 → 小涌谷【約35分】
 - 伊豆箱根バス・箱根登山バス → 小涌園【約2分】
- 東京駅から 東海道新幹線「こたま」 → 小田原【約35分】
 - 伊豆箱根バス(のりば⑤)・箱根登山バス(のりば③) → 小涌園【約40分】

<お車をご利用の場合> *所要時間は、交通状況によって大きく異なります。

- 東名厚木IC → 小田原厚木道路 → 箱根IC → 国道1号線 → 岡田美術館【約60分】
- 東名御殿場IC → 国道138号線 → 宮ノ下 → 国道1号線 → 岡田美術館【約40分】

